



発行所：みんなで政治を考える会
〒615-0062 京都市右京区西院坤町2
ハウストゥ四条ビル601
TEL.075-315-2228 FAX.075-315-2310

発行人：二ノ湯 智
国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館921号室
TEL.03-6550-0921 FAX.03-6551-0921

えとす(Ethos)とは、文化や習慣を意味し、豊かな精神をはぐくみ、平和を希望する言葉です。
題字：栢木寛照

えとす

年間購読料 1,200円(一部100円)
第3種郵便物認可 平成2年1月18日
口座 01000-4-62360

平成24年 10月号
No.249

京都の智恵を日本に活かす。
二ノ湯智ホームページ <http://www.ninoyusatoshi.com>

安倍氏決戦投票で石破氏を破る 国民が強い指導力に期待



自民党本部で行われた全国幹事長会議で挨拶する安倍新総裁 (10月9日)

難しい時期にこそ安倍氏の本領を

9月14日に告示された自民党総裁選挙は5人が立候補するという乱戦模様となった。12日間の選挙期間中、各候補者は北は北海道から南は沖縄まで、17ヶ所の街頭演説会で、国民に向かつて自らの考えを訴えた。今回の総裁選挙は民主党の代表選と日程が重なったが、野党自民党の候補者が、経験、識見、知名度に勝り、役者が一枚も二枚も上であった。したがって国民は自民党の総裁選に関心を寄せ、しかもテレビ等のマスコミ報道も自民党総裁選挙に集中している感じで、民主党の代表選挙がかすんでしまった。26日に国会議員の投票が行われ、党員票と合わせた第1回目の結果は石破茂氏が1位、安倍晋三氏が2位、国会議員だけの決戦投票では安倍氏が石破氏を19票差で破り、第25代総裁に選出された。昭和30年に自民党が結党されて以来、再度総裁に返り咲いた人は安倍晋三氏(58歳)が初めてである。

恒心

★安倍晋三氏が自民党総裁選挙で勝利した。国民の中には、安倍氏は政権を中途で放り投げ、無責任な人だという印象がある。しかも安倍氏が所属していた清和政策研究会から町村信孝氏

も出馬、同志が2つに分かれて戦うことになり、安倍氏には極めて不利な条件での戦いであった。

★安倍氏は任期途中での辞任を率直に詫び、批判を真摯に受け止めた。選挙戦が始まると、安倍氏は圧倒的な知名度を背景に、徐々に戦いを有利に進めて行った。各地へ移動する車内、街頭演説会場などで握手を求められたり、写真を撮って欲しいと取り囲まれる候補者は安倍氏が断トツであった。★加えて、総裁選直前に、尖閣諸島問題を巡って、日中間の緊張が高まり、国民が国の安全保障に強い関心を持つようになった。日頃から、日米同盟の重要性、集団的自衛権について、積極的に発言している安倍氏に党員や国民は期待を寄せた。★演説は断然、石破氏が光っていた。声量といい、内容といい、聞く人に感銘を与えた。安倍氏も話し上手で、聴衆を飽きさせない。しかも熱が込もって、真剣味が伝わってくる。その存在感は他の候補者と比べものにならない。★安倍氏は総理在任中、どの内閣も出来なかった教育基本法の改正、防衛庁の省への昇格、集団的自衛権の見直し、拉致被害者の帰還の実現等、多くの実績を上げた。その功績は率直に認めなければならぬ。60年安保改定は祖父・岸信介氏の大仕事であった。その孫である安倍氏も日本の危機に直面することになった。何かの巡り合わせである。祖父以上の強い信念で、国難に立ち向かってもらいたい。

9月3日の決算委員会での残余の質疑

●武道教育の現状

○二ノ湯智君

今年から中学校で武道が取り入れられたが、どの種目の武道が多く選択されたか。

○政府参考人(久保公人君)

公立中学校を対象に抽出調査を行いました。64%の学校で柔道、次に剣道が37.6%、相撲3.4%という結果です。

●朝鮮高校の授業料無償化

○二ノ湯智君

朝鮮高校の授業料無償化についてお尋ねします。2010年8月に専門家会議で無償化の方向が決定され、その後、北朝鮮の韓国に対する砲撃事件があつて菅総理がストップされた。その後又、菅さんが辞める直前に専門家会議に諮問されました。いつ結論が出るのですか。

○副大臣(高井美穂君)

審査基準、手続等に関する規程に基づいて厳正に審査を行っています。具体的な審査の終了時期については、まだ詳細に述べられる段階ではございません。

○二ノ湯智君

対象は11校です。これだけの時間を掛けて調査しなければ分からないとは思いますが、国民感情からしておかしくありません。最近、日朝協議が再開されました。授業料無償化

に影響を与えないかお伺いします。

○副大臣(高井美穂君)

外国人学校の審査は、外交上の配慮などにより判断すべきものでなく、あくまでも教育上の観点から客観的に判断することとしておりまして、朝鮮学校につきましても、現在、この規程に基づいて厳正な審査を実施している最中でございます。

○二ノ湯智君

何遍会議を繰り返しても結論が出ないということでは困りますね。できるだけ早く結論を出してもらいたいと思います。

●沖繩八重山地方における中学校公民教科書の採択問題

教科書無償措置法では、ある一定の地域で同じ教科書を使いなさいとなっております。石垣市、与那国町、竹富町で一つの教科書採択地区協議会を結成しています。一市二町が協議して育鵬社の教科書に決定しました。しかし、竹富町はその決定に従わず、東京書籍の教科書を使っている。一旦決めたルールに従うというのが大事なことはないか。

○副大臣(高井美穂君)

義務教育諸学校の教科書につきましても、無償措置法に基づいて、同一採択地区内の市町村の教育委員会は、協議して種目ごとに同一のものを採択しなければならぬとしております。文部科学省として、沖縄県教育委員会に対し、八重山採択地区内の市町村教育委員会が協議の結果に基づいて同一の教科書を採択する

よう繰り返して求めてきました。現在、竹富町教育委員会における公民教科書の採択が無償措置法に反した状態となつてい

○二ノ湯智君

●小規模大学が抱える問題点

昨今、少子化、景気が悪いということ

○国務大臣(平野博文君)

国公立も含めて規模の大小を問わず、それぞれ特定の分野に特化している部

分、あるいは多様化した特色ある人材を輩出することで役割を担っていただいていると思っております。そういう意味では、小規模であろうと大規模であろうとそれぞれの地域の中においても十分機能していただいている、また、していただかなければならないと考えています。そういう意味で、いろんな大学の関係者に常に意見を聞きながら大学改革を進めていくということが大事でございます。

○二ノ湯智君

東京や関西の大きな私大は、文部科学省の各種の審議会の委員として参加して発言の機会があります。しかし、小さな大学の先生、経営者が各種審議会の委員になって、大学の実情を述べる機会が非常に少ないと伺っております。委員会の中に中小の大学の切実な声が反映できるように、関係者を登用していただきたい。

○国務大臣(平野博文君)

基本的には先生御指摘のとおりでございます。例えば中央審議会の大学の分科会並びに大学の設置・学校法人の審議会にも地域的バランスあるいは規模のバランスを含めて対処しております。特に小規模といえども特色を持つておられる大学はありますから、そういう大学の経営者の御意見、御要望をお聞きするということは大変重要なことだと思っております。御指摘のとおり、そこをしっかりと踏まえて対処したいと、思っております。

●地学教育の重要性と教師の採用

○二ノ湯智君

10年前は地球温暖化、3・11以降は活断層と、地球を取り巻くいろんな問題点が一気に出てきたような感じがします。さらに、原発に代わって自然エネルギーとなりまして、地熱だ風力だと、私たちの地球、宇宙を知ることが非常に大事です。その学問の基盤は地学と言われています。この地学が、高校で専門的に教える先生が少なくなってきました。地学の教員の新規採用もほとんどない。多くの

研究者を育てていく必要があると思いますが、今日の地学教育の現状をいかがお考えか。

○副大臣(高井美穂君)

先生の御指摘を受けて調べてみてびっくりしました。教員採用が大変少ないことは事実でございます。これはセンター試験科目の選択と関係があると思います。教員採用は各都道府県教育委員会において生徒の履修状況などを総合的に勘案して実施されていますが、地学教育の大事さというのを認識しておりますので、しっかりと取り組んでまいりたいと思っております。

●海上保安庁の体制強化

○二ノ湯智君

日本は小さな国ですけれども海岸線が長くて領海の面積は非常に大きい。したがって、海上保安庁が警備する海域は非常に長い。今の人員、装備で十分なのか、その点、いかがでしょうか。

○政府参考人(鈴木久泰君)

巡視船艇、航空機の整備につきまして、平成18年から緊急かつ計画的な老朽船、老朽機の代替整備を進めておりまして、単に代替整備するだけではなくて、高速化や夜間監視能力の向上等高性能化を図りまして、監視能力の強化に努めております。緊迫する国際情勢等を踏まえまして、海上保安体制の充実強化に努めてまいりたいと思っております。

●海上保安庁長官人事

○二ノ湯智君

海上保安庁長官は現場からたたき上げて、現場のことを何もかも知って、最後に保安庁長官になる。国土交通省の人事の一環として1年ほど海上保安庁長官を務めるというのは、日本の海上保安庁の覚悟を示す意味においても、あるいは隊員、保安庁職員の士気的面からいっても問題である。現場を経験して皆さん方と一緒に釜の飯を食った方が長官になるべきだと思いますが。

○国務大臣(羽田雄一郎君)

海上保安庁長官には、現場における様々な事案への対処のみならず、国内外の海上保安をめぐる諸情勢を大局観を持って把握をしていただくということ、また、必要な方針や施策を立案するということも大切でありますし、官邸を始めとする関係機関との調整も行いながら、その実現を図ることができる資質が求められていると考えております。海上保安庁の長官の任命に当たっては、こうした点を踏まえ行う所存であります。

○二ノ湯智君

将来海上保安庁長官に抜てきしようという方は若い時から海上保安庁に向き合え、現場を経験させ、隊員との共通の認識を持つことは非常に大事でないかと思えます。

○国務大臣(羽田雄一郎君)

複雑かつ多様化する事案に的確に対処するというためには、海上保安の現場状

況をよく知っていることも大変重要だと思っております。そういった面も踏まえて、人事運用、これを検討していききたいと考えます。

●関西空港と伊丹空港の今後の運営

○二ノ湯智君

関西空港と伊丹空港の合併で新関西国際空港株式会社が立ち上がりました。関空は1兆2300億円の負債を抱えております。新関西会社の事業運営権を民間会社に譲り渡すコンセッション方式で、関空の負債を返済する方針です。事業運営権を買った会社が将来的にうまく運営できるのか大変難しい問題です。しかも、橋下大阪市長が大阪知事在任中に、伊丹を廃止する方針を示されました。今の新しい会社のドル箱、稼ぎ頭の伊丹国際空港を廃止して、果たしてやっていけるのか。

○副大臣(奥田建君)

新関西会社が発表した経営戦略におきましては、平成26年度における2つの空港での発着回数を30万回にするという、今の30%アップという意欲的な目標を示されていると共に、LCCの拠点化、そしてフェデックスの貨物ハブ化という新しい動きも始まっております。新関西会社では、民間の自由な経営判断と明確な責任の下で両空港の事業価値の増大を積極的に推進し、可能な限り早期にコンセッションの実現を図ることとしております。国土交通省としても、新関西会社の経営判断を尊重するとともに、また支

援をしていきたいと思えます。今のところ順調なスタートを切らせていただいているということを御承知ください。

○二ノ湯智君

順調と言われてもかなり将来的に厳しいんじゃないかと思えます。

●生活保護の扶養義務

○二ノ湯智君

生活保護に関する親族の扶養義務ですが、今親子、兄弟の関係も、まして従兄弟との関係も希薄になりました。親と子が口も利かぬ、兄弟は他人の始まりとなりつつある時に、窓口で、貴方には両親がいるじゃないですか、御兄弟いるでしょう、従兄弟さんもしっかり商売しているじゃないですかと言われて、窓口で拒否されるということになるのではないか。この辺はちよつと考えなければなりません。

○国務大臣(小宮山洋子君)

委員がおっしゃるとおりだと思います。ですから、全てにそれをすると言っているのではなくて、受けなければいけない方には当然受けていただく。それは扶養義務ということが、前提ではございませんので。御趣旨はしっかりと踏まえてやりたいと思っております。

自民党本部新役員人事、

二ノ湯参議院議員、副幹事長に

安倍新執行部の発足にともない、自民党は役員人事を行った。二ノ湯参議院議員は、副幹事長(選挙・東海ブロック担当)に指名された。総選挙を控え忙しくなる。

自民党総裁選京都府連党員投票
前回は2・46%上回る

二ノ湯議員は選管委員として、長野、豊橋、名古屋、大津、神戸、盛岡、仙台、福島各市と東京で行われた総裁選挙街頭演説会に候補者と同行した。各演説会とも非常に盛り上がりを見せ、自民党支持率の上昇に大いに貢献した。自民

自由民主党総裁選挙(京都府支部連合会)

選挙人数	10,105人
投票総数	6,651票
投票率	65.82%
有効投票数	6,570票
無効投票数	81票

候補者名	得票数	党員算定票
安倍晋三	2,425票	2票
石破茂	3,180票	3票
町村信孝	147票	0票
石原伸晃	680票	0票
林芳正	138票	0票
合計	6,570票	5票

「新政経懇話会」入会のお願い

「新政経懇話会」では、機関紙「えとす」の発行をはじめ、二ノ湯さとしの政治活動をご支援いただける会員を募集しております。

是非、二ノ湯さとしの政治理念と主張にご賛同いただき、ご入会下さいますようお願い申し上げます。

新政経懇話会 年会費 1万円

入会申込・お問い合わせ先

二ノ湯さとし事務所 ☎075-315-2228

党総裁選挙の京都府支部連合会の党員票は、26日に府連事務所で開催された。谷垣総裁の突然の出馬辞退で、京都府連所属の党員の失望が大きく、投票率がかなり低下するのではないかと心配された。幸いにも5人の候補者が競い合って国民的関心が高まり、平成21年の前回選挙よりも2・46%高い投票率となった。



総裁選挙演説会・JR長野駅東口(9月16日)

身辺雑記

一、自民党総裁選挙が終わり、安倍晋三氏が再び選出された。周辺諸国との緊張が高まる時代背景が氏を再登場させたのかも知れない。5年前の政権放り投げの汚名を返上するためにも、正に命がけで頑張ってもらいたい。
一、当初本命と言われていた石原氏が平成の「明智光秀」と批判され、選挙戦半ばで失速してしまった。京都ではNHKの大河ドラマに光秀を選定してほしいと

府議の離党を受けて緊急議員総会
一致結束を確認

田坂幾太郎議が政治団体「京都維新の会」設立を京都府選管に届け、同時に京都府会の「自民党府会議員団」を脱会、11日京都府連に離党届を提出した。今のところ、「大阪維新の会」、「日本維新の会」との提携はないとしているが、総選挙が近くなれば、どんな動きが出てくるかわからない。京都府連では、府会、市会議員に一連の経緯を説明し、情報を共有して、動揺を鎮めると共に、団結を強め、一致結束を図るために、13日緊急の議員総会を開催した。現在のところ、田坂氏に同調する府・市会議員はいない。府連では田坂氏の処分について、早急に党紀委員会に諮ることを決めた。

いう運動が盛んであるが、多くの国民は今なお光秀に拒否反応を示している。
一、総裁選挙管理委員会の委員は、総裁選挙において公平、中立の立場を最後まで堅持し、特定の候補を応援しなかった。その上委員全員が、1回目、決戦投票で誰に投票したかを明かしてはならないという申し合わせをした。
一、9月末で国会議員に配布されていた全国の私鉄、バスの優待券が廃止された。優待券が国会議員の特権に当たるといふことだ。JRのパスと違い、そう頻繁に使用する訳でない。国会議員が身を

削る姿勢を示すには、余りにも細かい。一、山中教授がノーベル生理学・医学賞に決まった。「iPS細胞」は我々素人には全く理解出来ないが、難病患者の治療法や薬の開発に大きく道を開くようである。安全性の研究が早く進み、多くの患者の期待に答えてもらいたい。

「日本真生塾」第25回・第26回例会のお知らせ

平成24年10月29日(月) 18時~21時

平成24年11月26日(月) 18時~21時

場所: 龍谷大学アバンティ響都ホール(京都駅八条口前アバンティ9F)

★今後のテーマは「戦後の日本」について進めてまいります。

＜お問い合わせは事務局へ＞(担当: 近藤)

TEL: 050-7544-4018 メール: nihonsinseijuku@yahoo.co.jp

内容・年会費など詳しくはホームページをご覧ください。日本真生塾で検索。

日本真生塾 塾長 岡本幸治

「えとす」購読のお願い

月刊誌「えとす」は毎月一回の発行です。

毎月ご希望の方は、郵便口座振替にて、ぜひお申し込み下さい

年間購読料 1200円

郵便振替口座 01000-4-62360

口座名: みんなで政治を考える会

— お問い合わせ先 —

二ノ湯さとし事務所

電話 075-315-2228

ホームページを開設いたしました
http://www.ninoyusatoshi.com